

わがまち

まごめ

推進委員会 所
大田馬込地区 出張所
大田区 中馬込 3-25-5
☎ (3774) 3301 (代)

発行 事務局

わがまち 馬込

大田馬込地区推進委員会
出張所
大田区 中馬込 3-25-5
☎ (3774) 3301 (代)



馬込八幡神社の由緒は、建久四年（一九三）に馬込の松原（現北馬込二丁目付近）にいた渡辺対馬守正久が、京都石清水八幡宮を勧請し、翌年秋に遷宮を行なったとされています。その後、荒廃したものを文化十三年（一一一六）に馬込村の名主高山幸右衛門らが再興したといわれています。

昭和の初めまで、境内には樹齢四、五百年の松がたくさんありました。現在の社殿は戦後に造られた鉄筋コンクリート造りのものです。（典型的な八幡造り）境内の脇（南側）の道に立つて両方を眺めると、八幡神社が馬込の高台に建てられているのがよくわかります。東側は山王の方向、西側は南坂の先、土池台の方角に向かって眺望が開けています。高

馬込八幡神社とその周辺

馬込の散歩道 その十三

馬込八幡神社は、昔から「馬込の鎮守様」でした。向かいの馬込小学校のある所には馬込村役場があり、すぐ隣には長遠寺があります。門前には市も立ったそうです。（第2号参照）昔このあたりは馬込のメインストリートでした。そんな面影を忍びながら、周辺を散歩してみたいいかがですか。

この鎮守の森は馬込のどこからともよく見えたことでしょう。

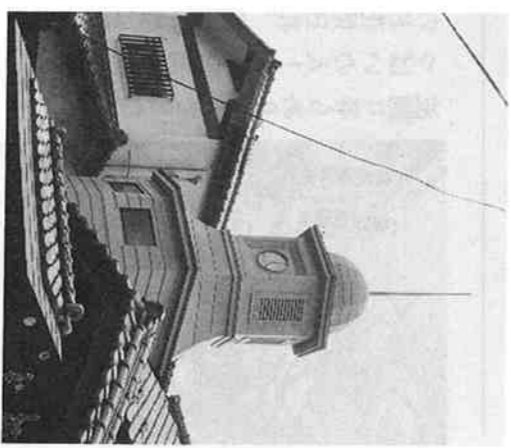
境内には社殿の左脇に立派な神楽殿があります。その左に稲荷神社があります

が、その左脇に「稲荷塚」と刻まれた石の角柱が立てられています。右側面には「寛永七甲寅年（一八五四）九月吉日」

左側面は剥落して読みづらくなっています。現在の社殿は戦後に造られた鉄筋コンクリート造りのものです。（典型的な八幡造り）

境内の脇（南側）の道に立つて両方を眺めると、八幡神社が馬込の高台に建てられているのがよくわかります。東側は山王の方向、西側は南坂の先、土池台の方角に向かって眺望が開けています。高

境内には他にも興味深いものがあります。正面鳥居の、社殿に向かって左奥の角あたりに、大きな石がいくつかあります。これが力石です。江戸時代、村の人々の一番の楽しみは、村の鎮守のお祭りでした。お祭りに集まった大勢の人々の前で、力自慢の若者が重い石（百五十kg）を差上げて村人の拍手喝采をうけ



ました。その石を「力石」「差手石」といい、差し上げた若者の名前や、石の目方などが彫られています。大田区の文化財調査の折、三つの石の文字が明らかになっています。

1 差手石 堂所世話人若者中
平張谷金子 願主 元吉

2 四十貫奈 菅吉 善信良 万五郎 宗治良

3 さし石 平張谷
ほかに記録のないものがいくつかあります。

このあたり、馬込の歴史を刻んだものには事欠きません。

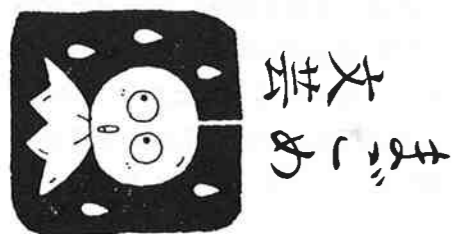
お隣りの長遠寺門前の庚申塔（16号参照）も興味深いものです。

また、馬込小学校の桜門の前の河原さんのお宅には、旧馬込小学校の時計台があります。大正十四年当時の木造校舎にあつたものです。小学校改築により現在地に移設され、大田区の名物となつて

います。もと郵便局はこちら側にあります。河原家の玄関は、明治十八年ごろの馬込小学校の玄関を移築したものです。

現在のバス通りは、田無街道と呼ばれた古い道です。この道に沿って、八幡神社の南側から湯殿神社のあたりまで、梶原屋敷といわれた館の跡があり、「馬込城跡」とも呼ばれていました。

馬込は歴史のロマンでいっぱいです。



まごめ 文芸

俳句

梅雨晴間ふれ合ひ好ましき家族

南馬込一 森岡 達吾

土手すその土壁つぎつぎ摘みにけり
小林 弘子

啓蟄の土蜘蛛の他何も居ず
梶井ゆかり

白梅の芯もあらはに香りをり
沢根 沢子

散る桜月の光を引きながら
鈴木 正枝

短歌

蒼生ふる土せり上げて福寿草

さやかなる黄よ梅の木下に
中馬込二 丸山 信子

読みかけを閉じては開き又も閉ず
乗り換へ駅の近づくれば

思い出は限りもあらず古き家の
大塚 ちよ

五月晴れブルーの空を背景に
見上げる梢緑美し

美しく咲き揃いたる桜花
宮田 博子

眺むる間もなく雨に散りゆく
林 とみ子

川柳

川柳遊芸会
選者 近江あきら

〇釣り仲間逃げた魚に花が咲く

〇のど自慢全部歌って鐘一つ

〇百点の孫の答案見せ歩く

〇ばあちゃんの自慢話を孫が真似

〇八十路来て自慢するのは無病丈

この「わがまちまごめ」は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。

馬込青少年対について

馬込特別出張所が事務局となつて行われている区の事業にはいろいろのものがああります。その中の一つの青少年の健全な成長を願つて活動している馬込青少年対とは、どんなものなのかをご紹介します。

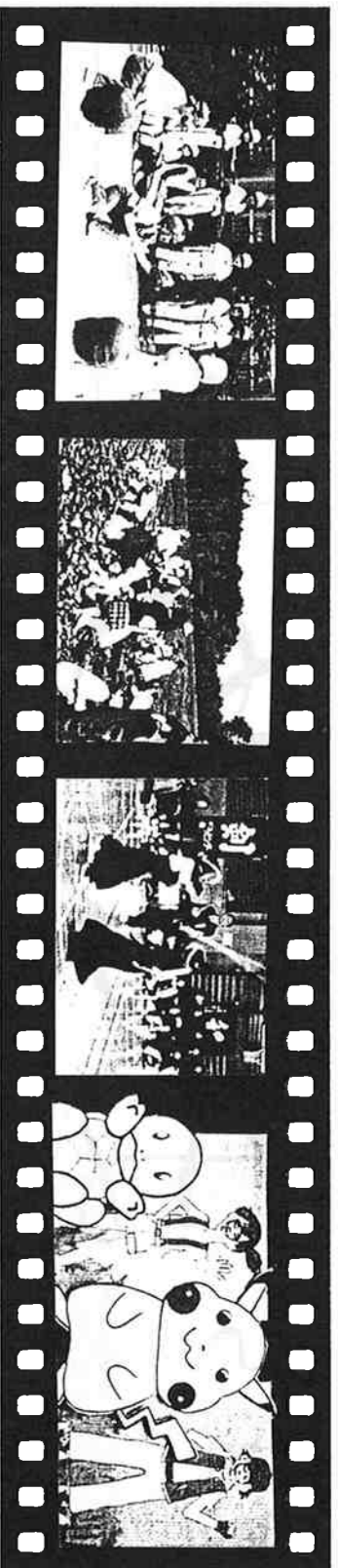
大田区には、青少年の健全な育成をはかるため、区長が会長になり、区議会議員をはじめ、PTAや小・中学校校長会や警察などの関係行政機関の長の方々と組織された、「大田区青少年問題協議会」という組織があります。この会と連絡を取りながら、大田区に18ある特別出張所の地区ごとに、青少年の健全育成活動と地域社会環境の浄化を目指して活動するために設立されました。

もととは、行政(区役所・出張所)、学校(学校長・PTA)、地域(町会)、民生委員・保護司会などから選出された委員の方々の連絡機関という組織でしたが、その後、行事等の実施活動の機関としても考えられるようになりました。

現在、馬込青少年対には保坂久代会長以下69名の委員さんがおり、毎月の定例委員会や学校や地域、子どもたちを取り巻く環境等の情報交換や相談などを行なっています。そのほかに馬込青少年対では、次のような行事を行っています。

★子どもガーターナイト 「区からの委託行事」

毎年四月下旬の日曜日に本門寺公園を会場に行われています。今年で48回目



となります。遊びのコナーがいろいろある楽しい催しです。

★シニアリリーダ講習会

新井宿や入新井など、他の地区の青少年

対と力を合わせて、小学生を対象に、集団行動のリリーダを育てています。キヤンフアニアやゲーム等を通して、楽しく進められています。

★馬込地区委員会の企画行事

馬込の四つの小学校に呼びかけ、毎年九月の日曜日に馬込中学校体育館で行われます。低中・高学年に分かれ、それぞれ学校毎のチームで競います。

★中学生スポーツ大会

馬込の三つの中学校の生徒会に呼びかけ、各校の交流も兼ねて行われています。やりたい種目を中学生同士で相談し、運営にもかかわっています。

★特別行事

昨年は秋は芋掘りに行きました。普段は体験できない畑の中の作業でしたが、帰りはおみやげいっぱい、楽しい一日でした。何年前には、馬込の歴史を訪ねる「馬込ふるさとめぐり」も行なっていました。

その他、小・中学生の保護者の方々を対象にした講演会や、少年野球・ソフト

ボール・剣道などの大会の後援、保護司会との共催の地域懇談会、夏休みに各小学校PTA主催の「夏休み子ども会」の後援等を行っています。また、三月には馬込地区の自治会長、町会長さんとの合同研修会として、年度内に行われた行事の報告・反省会も開かれています。

お子さんの学校のPTA活動に関わっている方以外には、なじみの薄い「馬込青少年対」ですが、馬込の青少年がすこやかに育ってくれることを願って、活動しています。どうぞご支援ください。

馬込情報

◎大田区青少年表彰受賞者

3月27日(土) 区民ラザ

- ・品田佑太(馬込小)野球を通じ国際交流
- ・江成麻子、望月綾乃、木原奈那子、町田友里香、竹澤千里、千葉彩子

シニアリリーダとしての地域活動

- ・別府徹哉、小澤竜真(馬込小)

◎平成10年度大田区政功労者表彰式

3年26日(金)区民ラザ

- ・鈴木ヒサ子(民生委員、児童委員)
- ・吉田晴英(保護司 各10年以上)
- ・河原康雄、添田文治、高瀬庄三、波田野年成(消防団員30年在職と退団者)
- ・高瀬庄三(統計調査員20回以上)
- ・加藤富保、静みさ子、須恵忠義、山崎亮一、渡邊たけ(自治会、町会(会長・副会長) 10年以上)

- ・塩田金次郎、塩田義江、川畑毅、高橋知子、高瀬義治、野木久美江、椿本信子(多額寄付者)
- ・永井典、伏見憲文(人命救助者)
- ・神谷明宏、駒形敦男、三林敏行(区立学校薬剤師 各10年以上)
- ・染谷登男(区立保育園医 10年以上)

◎第九回馬込文士村大塚まつり

大田区の歳時記に取り上げられた大塚まつり。(4月4日(日))お天気も上々のお花見日和。満開の桜に誘われていっばいの人山人海の流し踊り、阿波踊り等もあり盛大でした。



◎大田区子どもガーターナイト

4月25日(日)10時から本門寺公園で開催、楽しい一日を過ごしました。

◎求む！人材。馬込文化センター専門の話や、昔の馬込の話をしてくださる方。一芸やコレクションをお持ちの方、古い資料や写真をお持ちの方を求めています。ご連絡を

Tel 3775-11370 (昼間)

◎社会を明るくする運動(全国)

7月1日から一か月間。少年の非行防止、罪を犯した少年に暖かい更正の手を差しのべる運動です。

◎荏原町駅人口⇄蒲田駅ハス開通！

馬込から蒲田駅へ直通バス。一時間に二本。(利用者が増えれば増便の可能)区役所行きに便利です。

◎第四回馬込大盆踊り大会(馬三小)

7月20日(火)21日(水)主催馬込大盆踊り大会実行委員会。皆様どうぞ！

◎防災訓練

九町会合同(6月13日(日)馬三小三町会合同(7月4日(日)桜並木公園)

◎東中学のボランティア活動

2月23日の三天新聞に、馬込東中学の生徒たちが、空き缶回収で20万円をタンザニアへ教育援助金として寄贈したと発表されました。

◎貝塚中学のボランティア活動

平成5年から生徒たちが空缶・古本回収、文化祭バザーの売上げ金等を、ネパールへ教育援助金として目標の50万円達成。近日寄贈の予定。

編集後記

◎区長・区議の選挙。前回より大幅に投票率が向上。都知事選も同様。身近な関心のあらわれでしょうか。◎出世稲荷の桜の花が松と椎の木の間でみごとに咲いていました。

この「わがまちまごめ」は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。